

大豆指定品種「ことゆたか」の栽培特性			
【要約】「ことゆたか」は、「タマホマレ」に比べ7日早熟で、収量はやや劣るが、子実の粗蛋白含量は高い。最下着莢高が高く、耐倒伏性が強いことからコンバイン収穫適性は高い。			
農業技術振興センター・栽培研究部・作物担当		【実施期間】 平成11年度～平成20年度	
【部会】 農産	【分野】 高品質化技術	【予算区分】 県単	【成果分類】 普及

【背景・ねらい】

「タマホマレ」は栽培適性に優れるものの、加工適性が劣ることから需要が減少している。このため、「タマホマレ」並の収量性と栽培適性を兼ね備え、かつ実需者による加工適性評価の高い大豆品種の選定が求められている。このような中、奨励品種決定基本調査および同現地調査をもとに、平成18年に九州沖縄農業研究センター育成の「九州136号（現ことゆたか）」を指定品種に採用した。奨励品種候補として引き続き本県における栽培特性について調査する。

【成果の内容・特徴】

- ①「ことゆたか」は、「タマホマレ」に比べ7日早熟、「オオツル」に比べ3日晩熟で、主茎長は「タマホマレ」よりやや長いが耐倒伏性は強い（表1）。
- ②収量は、「タマホマレ」よりやや劣り「オオツル」と同程度であり、百粒重は「タマホマレ」よりやや重い（表1）。
- ③子実の外観品質は「タマホマレ」と同程度で、粗蛋白含量は「タマホマレ」に比べ高い（表1）。
- ④「ことゆたか」は、近江八幡市の現地ほ場において収量・品質は「タマホマレ」と同等で倒伏も小さく適応性が高かった（表1）。
- ⑤「ことゆたか」は、「タマホマレ」に比べ最下着莢高が高く、耐倒伏性も強いことからコンバインによる収穫適性が高い（表1）。

【成果の活用面・留意点】

- ① 紫斑病抵抗性は「タマホマレ」より強く”やや強”、ダイズモザイクウイルス病抵抗性はA2系統にも抵抗性があり、生育中の抵抗性は“強”で、褐斑粒の抵抗性は“中”である。
- ② 病虫害防除は、他品種同様、病虫害の発生状況にあわせて適期防除に努める。
- ③ 育成地における裂莢性の難易は、”易”であるため、収穫は適期に行う。
- ④ 実需者から木綿豆腐、絹豆腐加工に適し作業性も良好で豆腐加工適性は良いとの評価を得ている。

[具体的データ]

表1 奨励品種決定調査における「ことゆたか」の生育・収量

調査区分	品種名	調査年	開花期	障害					収量					被害粒程度			外観品質	粗蛋白含量		
				成熟期		主茎長	主茎節数	分枝数	最下着莢高	全重	子実重	標準対比	百粒重	被害粒程度						
				0-5	0-5									0-5	0-5	0-5			0-5	1-7
		平成	月/日	月/日	0-5	0-5	cm	節	本/株	cm	kg/a	kg/a	%	g	0-5	0-5	0-5	1-7	%	
	ことゆたか	11	8/6	10/29	0.0	0.0	53	14.6	4.0	7.7	56.3	31.2	105	29.1	0.0	0.5	0.5	4.0	—	
		12	8/6	10/26	0.0	0.5	69	16.0	4.7	13.0	80.5	41.9	98	35.5	0.5	0.0	0.5	3.5	—	
		13	8/4	10/29	0.2	0.0	69	16.6	6.9	14.1	77.9	40.1	101	33.1	0.0	0.0	0.3	3.5	45.2	
		14	8/6	10/31	0.1	0.3	66	16.3	4.1	14.7	77.8	42.7	93	33.5	0.2	0.0	0.5	2.8	45.8	
		15	8/6	10/22	0.4	0.3	57	14.3	4.8	7.0	71.0	37.0	98	30.7	0.2	0.0	0.0	2.2	44.7	
		16	8/4	10/19	0.0	0.4	81	16.2	4.0	12.7	49.1	19.3	83	27.0	0.0	0.0	0.2	4.0	46.6	
		17	7/31	10/20	0.0	0.3	63	14.5	4.6	13.1	71.9	34.4	94	30.0	0.0	0.0	0.0	3.8	46.1	
		18	8/3	10/20	0.0	0.3	71	16.1	5.9	13.0	80.4	40.9	93	31.8	0.0	0.0	0.3	4.2	45.1	
		19	8/1	10/25	0.0	0.0	48	15.0	6.4	13.0	74.8	43.2	101	29.8	0.0	0.0	0.3	3.8	43.2	
		20	8/3	10/26	0.0	0.3	59	15.3	4.9	14.0	72.8	38.7	85	30.5	0.0	0.0	0.5	3.0	45.7	
	平均値 (H11~20年)		8/3	10/24	0.1	0.2	64	15.5	5.0	12.2	71.3	36.9	95	31.1	0.1	0.1	0.3	3.5	45.3	
	基本調査	11	8/2	11/4	0.0	0.0	54	14.3	4.2	6.4	56.1	29.8	100	25.5	1.5	0.0	0.0	4.0	—	
		12	7/29	11/3	2.8	0.5	81	16.2	4.2	13.3	83.3	42.8	100	31.0	1.3	0.0	1.0	5.3	39.7	
		13	7/31	11/2	0.5	0.0	64	15.5	4.7	11.5	71.5	39.6	100	32.5	0.3	0.0	0.3	2.8	40.7	
		14	8/3	11/5	0.1	0.3	65	15.8	4.8	14.5	83.0	45.7	100	31.3	0.5	0.2	0.5	2.5	41.0	
		15	8/3	10/30	0.5	0.2	51	13.7	4.9	4.1	69.3	37.9	100	29.2	0.2	0.2	0.3	2.8	41.3	
		16	7/31	10/28	0.0	1.0	80	16.2	3.7	10.1	55.8	23.2	100	25.8	0.3	0.0	0.0	4.0	42.3	
		17	7/26	10/29	0.0	0.0	58	14.0	5.4	8.2	72.6	36.7	100	29.5	0.3	0.0	0.0	4.3	42.5	
		18	7/29	10/27	0.0	0.3	67	15.2	5.4	9.4	80.6	44.0	100	30.1	0.0	0.0	0.7	3.8	41.0	
		19	7/27	11/2	0.0	0.0	42	13.8	5.5	11.7	70.2	42.8	100	27.9	0.0	0.0	0.5	3.3	40.8	
		20	7/30	11/1	0.0	0.2	51	14.6	4.2	10.4	79.8	45.4	100	30.3	0.0	0.0	0.5	3.0	41.3	
	平均値 (H11~20年)		7/30	10/31	0.4	0.3	61	14.9	4.7	10.0	72.2	38.8	100	29.3	0.4	0.0	0.4	3.6	41.2	
	オオツル	11	8/1	10/27	0.0	0.0	55	13.6	6.6	9.3	51.6	28.2	95	34.3	3.0	0.0	0.0	6.5	—	
		12	7/28	10/27	1.3	0.5	80	14.8	6.5	16.2	82.0	41.3	96	40.8	1.0	0.0	1.5	5.3	43.4	
		13	7/31	10/25	0.6	0.0	71	15.1	8.9	15.4	76.3	40.3	102	42.4	0.3	0.0	0.5	4.3	42.7	
		14	8/2	10/25	0.2	0.5	70	15.0	7.8	15.2	80.2	43.6	95	43.2	0.3	0.0	0.7	3.7	44.6	
		15	8/3	10/16	1.0	1.2	62	13.1	7.4	7.8	63.6	34.2	90	35.0	0.2	0.0	0.0	3.0	44.1	
		16	7/29	10/16	0.7	0.2	69	14.3	6.1	13.3	52.5	21.8	94	31.8	0.0	0.0	0.5	3.8	45.7	
		17	7/27	10/16	0.0	0.5	66	14.4	6.8	11.5	66.8	32.7	89	37.6	0.5	0.0	0.0	4.8	46.5	
		18	7/31	10/13	0.3	0.5	74	14.9	7.1	12.9	76.7	41.7	95	35.1	1.0	0.0	0.8	5.2	43.3	
		19	7/28	10/20	0.0	0.5	49	13.9	7.5	12.8	53.3	41.5	97	34.4	1.0	0.0	0.8	4.3	43.6	
		20	7/31	10/26	0.3	0.7	63	13.5	6.1	10.2	70.7	39.3	87	42.6	0.0	0.0	1.0	4.2	45.8	
	平均値 (H11~20年)		7/30	10/21	0.4	0.5	66	14.3	7.1	12.5	67.4	36.5	94	37.7	0.7	0.0	0.6	4.5	44.4	
	現地調査	ことゆたか	16	8/5	10/26	0.5	0.0	66	16.1	4.0	15.1	61.1	28.2	103	31.5	0.0	0.0	0.0	4.0	46.8
			17	8/1	10/23	0.0	0.0	55	14.1	4.5	11.0	75.1	43.5	96	34.4	0.0	0.0	0.0	2.8	45.4
		平均値 (H11~20年)		8/3	10/24	0.3	0.0	61	15.1	4.3	13.1	68.1	35.9	99	33.0	0.0	0.0	0.0	3.4	46.1
		タマホマレ	16	8/1	11/2	1.0	0.0	70	15.9	3.6	11.2	56.5	27.3	100	28.0	0.5	0.0	0.0	3.8	42.4
			17	7/28	11/3	0.0	0.0	50	14.1	4.4	11.4	76.5	45.4	100	32.9	0.3	0.0	0.5	3.3	41.5
		平均値 (H11~20年)		7/30	11/2	0.5	0.0	60	15.0	4.0	11.3	66.5	36.4	100	30.5	0.4	0.0	0.3	3.6	42.0

注) 基本調査は平成11年から実施、現地調査は平成16年および17年に実施した。
 基本調査の播種は6月中旬、栽植密度は14.3株/㎡。最下着莢高は地際から最下着莢節まで。
 現地調査の地点は近江八幡市、栽培管理は地域慣行による。

[その他]

・研究課題名

大課題名：消費者等の多様なニーズに応える高品質・高付加価値化技術の開発

中課題名：安全・安心・高品質な農畜産物の生産技術の開発

小課題名：水稻・麦類・大豆品種改良試験

・研究担当者名：

中山孝彦(H13~H20)、河村久紀(H13~H17)、小原安雄(H11)、吉岡ゆう(H12~H13)、鳥塚智(H12~H13)、長谷俊治(H15、H19~H20)

・その他特記事項：

平成9、10、11年度技術的試験研究要請課題(高島地域農業改良普及センター、水口県事務所農産課、甲賀地域農業改良普及センター)